



第413号

2021年 6月

〒461-0004
 名古屋市東区葵2丁目6-35
 カトリック名古屋教区広報部
 電話 (052) 935-2223
 FAX (052) 935-2254
 news@nagoya-diocese.jp
 印刷所 株式会社 荒川印刷
 毎月第1日曜日発行

ヨセフ年
 2020年12月8日()
 2021年12月8日

愛のよろこびの家族年
 2021年3月19日()
 2022年6月26日

教区ホームページ

福音のひびき

6月の説教者

- 6日 キリストの聖体 ナジ・エデルベルトゥス (恵方町教会)
- 13日 年間第11主日 真野 和夫 (名古屋教区)
- 20日 年間第12主日 長谷川 潤 (富山地区)
- 27日 年間第13主日 大海 明敏 (五反城教会)

新緑の卯辰山で野外ミサ

「浦上キリシタン模範に」

録画映像をネット配信

明治初年に長崎から配流された浦上キリシタン 岡義博神父、ペトロ・ザンケッタ神父が共同司式をした。金沢教会の信徒やボーイスカウト、ガールスカウトら50人の参列者も、逆境にめげず信仰を貫いた先人の歩みに思いをはせ、祈りを捧げた。



九里神父は説教で、この日朗読されたヨハネ福音書の「私は良い羊飼いで、良い羊飼いは羊のために命を捨てる」に重ねて「浦上キリシタンが信仰を守り抜いたのはなぜか。それは彼らがこのようなイエス・キリストを知っていたからだ」と説いた。また、浦上キリシタンの生きざま、死にざまは、今を生きる私たちの模範となるとも語った。

広場と記念碑は53年前、金沢教会創立80周年を記念して整備された。当時、広場を囲んで植えられた木々は半世紀を経て大きく育ち、今では広場全体を覆うように繁る。ミサは柔らかな日差しが漏れる「新緑のドーム」の下で進められた。

「浦上四番崩れ」で、金沢には500人以上のキリシタンが流され、卯辰山にあった織屋、湯

23年前の1998年10

教区の皆さま

緊急事態宣言を受けての対策(14)

教区司教 松浦悟郎

主の平和
 昨日、政府は、東京、大阪、兵庫、京都の4都府県の緊急事態宣言について、来週5月11日の期限を今月31日まで延長するとともに、対象地域に愛知県と福岡県を加える方針を固めたとの報道がありました。

愛知県の大村知事は、今回の宣言は「予防的観点から先手を打って抑え込んだ方がよい」との判断で政府と相談して発出したと述べています。一方、すでに県独自の「緊急事態宣言」を出していた岐阜県に対して政府は、「まん延防止等重点措置」に加えることを決定しました。

名古屋教区では愛知県と岐阜県がこうした対象地域となりましたが、北陸3県を含めて教区として基本的には今までの対応「対策(13)」を継続してまいります。

座屋といわれる建物に収容された。4年間越しのこの間、103人が亡くなり、棄教したのは36人だった。

具体的には、名古屋教区としては、今年1月の緊急事態宣言の時から同様、公開ミサの中止はしませんが、それぞれの小教会では、より一層感染症対策の徹底をお願いしたいと思っております。どの小教会も、マスク着用や間隔を開けることはできていますが、ミサで会衆が全員で唱えたり歌ったりするケースもいくつかあるようなので、今回の事態を受け、特に下記のことを徹底するようにお願いいたします。

徹底項目
 特に宣言が出されている間は、ミサの中で司祭と先唱者のみが発声し、会衆の信徒ははじめから最後まで声を出さないことを徹底してください。その代わり、オルガンを有効に(ふんだんに)

祈りのうちに

月、記念碑広場に近しい尾根筋の道路工事現場の地中から、44体の遺骨が見つかった。浦上キリシタンの可能性もあり、解明が待たれる。

ミサの録画映像は、金

教区修女連總會

会員減・コロナ禍 行事あり方は？

名古屋教区修道女会

在俗会連盟の総会が4月18日、名古屋教区センター大会議室で開催された。名古屋教区は年々会員数が顕著に減少しており、併せて、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、活動の制限と不自由さなどから、今後の行事のあり方に識別が必要なが確認された。

松浦悟郎司教は講話の中で、名古屋教区に着任以来、教区ニュースに掲載した「司教教書」の取り組みを共に振り返った。

の制限と不自由さなどから、今後の行事のあり方に識別が必要なが確認された。

松浦悟郎司教は講話の中で、名古屋教区に着任以来、教区ニュースに掲載した「司教教書」の取り組みを共に振り返った。

会長 Sr.速水智恵美 (聖霊奉侍布教修道女会副会長 Sr.中村淳子 (聖ドミニコ会宣教師修道女会) Sr.成願めぐみ (純心聖母会) Sr.植木タヨ子 (聖パウロ女子修道女会)

五反城教会で12人の堅信式

責任を持った信徒としての信仰を歩むことを約束

五反城教会で4月25日、成人11人、中学生1人の12人の堅信式が、松浦司教の司式により行われた。コロナ対策として第1部を堅信式、第2部を復活節第4主日のミサと分けて行われた。

自ら気付き、学び、信じ、そして洗礼から堅信と秘跡を受けることを決断した。その場に立ち会った信者たちも、堅信の時にいただいた聖霊の恵みを思い起こし、責任を持った信徒としての信仰を歩むことを約束した。松浦司教が「いつも共にいてくださるイエス様を信じて、イエス様の声を聴き分けて、囲いの

外の人に信仰を伝えてください！」と力強く話された言葉が、とても印象的だった。

第2部のミサの説教で松浦司教は「私たちは弱い人間です。人生の中に恵みあふれる一日があった。

(五反城教会 新谷栄子)

聖ペトロ使徒座への献金

6月27日

教皇は毎年、世界各地を訪問します。そして、人々の苦しみや悩みを聞き、優しい笑顔で力づけ、数々の援助を与えます。キリストの代理者、教会の最高牧者である教皇は、祈りと具体的な援助を通して全世界の人々にいつも寄り添っているのです。

この教皇に心を合わせて、わたしたちも世界中の苦しんでいる人々のために祈りと献金をさげます。教皇のこうした活動のために充てられる聖ペトロ使徒座への献金は、8世紀ごろイギリスで始まった、大人も子どももいちばん小さなお金である1ペニーを毎年教皇に献金する運動がもとになって世界中に広まったものです。

日本カトリック司教協議会会長の高見三明長崎大司教によるカテケーゼス「いのちを守る聖ヨセフ」を本紙では2回に分けて掲載中。今月はその2回目。「3. 苦境の中でイエスとマリアのいのちを守るヨセフ」「4. 目立たずとも、自分の役割を守る人」「5. 取り次ぎを願う」を紹介する。

司教協議会会長カテケーゼス

「いのちを守る聖ヨセフ」

3. 苦境の中でイエスとマリアのいのちを守るヨセフ

すでに懐胎していたマリアを訴えず、妻として受け入れることで、ヨセフはマリアとおなかの子のいのちを守りました。また、ローマ皇帝の命令による住民登録のためナザレからダビデの町ベツレヘムへ旅をしたとき(ルカ2:1-5)、身重のマリアとおなかの子を気遣いながら、危険に満ちた約40kmの道中、身を挺して彼らを守りました。特に、イエスの誕生を異常に警戒したヘロデ大王がイエスを殺すために「ベツレヘム周辺とその一帯にいた二歳以下の男の子を、一人残らず殺させた」(マタイ2:16)とき、ヨセフは大きな不安と恐れを抱いたにちがいありません。そのとき、何をなすべきかは主が知らせてくださいましたが、「エジプトに逃げる」ということはまた勇気のあることだったはず。エジプトに行く途中には広大な荒野が続く、野獣や盗賊の危険が伴いました(申命記1:

19:2-7; 詩編107:4-5参照)。ヨセフは、この厳しい難民生活の間もお二人を守り通しました。

イエス誕生のときの嬰兒虐殺の出来事(マタイ2:16-18)は、モーセの誕生物語を思い起こさせます。モーセが生まれたのは、ヨセフを知らないうちのエジプト王が、イスラエル人の増強を恐れて、生まれる男子をすべて殺害しよう命じたときでした。幼子は母親と王女の機転のおかげで救われ、モーセと名づけられ、後にイスラエルの民をエジプトから救出すという大役を果たすことになりました(出エジプト記2:1-10; 3:7-10参照)。

一方、エジプトはかつて兄弟に売られた太祖父ヨセフが神の恵みによって苦境を乗り越え、王に次ぐ地位について国民と親兄弟を含む近隣の人々のいのちを救った地です(創世記37:50)。彼は、イスラエルの民がエジプトに移住し、数百年後に、その隷属状態から解放されて神の民とされ、約束の地に向かう大きな出来事のカギとなる人だった

「子どもとその母親」を守り続けたヨセフは、真に強い人でした。強い人はつねに弱者を守り支え助けます。「強い者は、強くない者の弱さを担うべき」(ローマ15:1)ですとパウロも教えています。悪に打ち勝つ者が強いのであって、真に強い人は弱い人を虐げたりいじめたりしません。助けを求めて叫ぶ貧しい人を救い、弱い人、乏しい人を憐れみ、不法に虐げられる者から乏しい人の命を解放するのが真の王です(詩編72:12-14)。人間の目には弱くても、神の恵みによって強い人こそ真に強いのです(二コリント12:10; 13:3-4; エフェソ6:10参照)。ヨセフは「身分の低い」

マリア(ルカ1:48)と、罪以外は弱さを身にまとい、われたイエス(ヘブライ人への手紙2:14-18; 5:2)を守る真に強い人でもありました。

4. 目立たずとも、自分の役割を守る人

新約聖書には、ヨセフのことは一言も記録されていません。イエス・キリストの系図は、アブラハムから始まり、「マリアの夫ヨセフ」まで、すべて父親が息子を「もった」と記されています。しかし「ヨセフはイエスをもうけた」ではなく、「このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった」(マタイ1:16)と記されています。ヨセフは、あなたも父親の役割さえも果たしていません。たしかに、裕福でない階層に属していましたが、実際、主の奉獻のときの献げ物から見ると(ルカ2:24; レビ記12:8)、ヨセフの家庭は経済的に慎重なものでした。

新約聖書には、ヨセフのことは一言も記録されていません。イエス・キリストの系図は、アブラハムから始まり、「マリアの夫ヨセフ」まで、すべて父親が息子を「もった」と記されています。しかし「ヨセフはイエスをもうけた」ではなく、「このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった」(マタイ1:16)と記されています。ヨセフは、あなたも父親の役割さえも果たしていません。たしかに、裕福でない階層に属していましたが、実際、主の奉獻のときの献げ物から見ると(ルカ2:24; レビ記12:8)、ヨセフの家庭は経済的に慎重なものでした。

5. 取り次ぎを願う

ヨセフは、いつの間にか聖書の中から名前も姿も消えていて、人々の記憶にも残らなかつたかのようです。神とその独り子、そしてその母に生涯仕えた人でした。

聖ヨセフに対する信心は昔から盛んでした。わたしたちは、祈り書にある聖ヨセフの連願や聖ヨセフに対する祈りをもつて、聖ヨセフの取り次ぎを願うこともできれば、それぞれ自分の言葉で願うこともできます。あるいは、神は、太祖父ヨセフや聖ヨセフの場合のように、夢を通して語りかけ、築拡大の中で、「エッセンシャルワーカー」が再認識されつつありま

スの宣教活動の準備のためになくはならない大黒柱の役割を果たしました。ヨセフは、わたしたちに、どんなに小さな仕事であっても、人々のために必要だと確信して社会の中での自分の役割を守り、それを誠実に果たすことが大切だと教えているのではないのでしょうか。



(高見三明 所蔵・撮影)

今年の平和旬間について

松浦司教は5月18日、時からカテドラルで160人全小教区にファクスで「平和旬間について」と題する文書を送り、名古屋教区として今年の平和旬間(8月6-15日)をどう取り組むかの指針を示した。その要点は次のとおり。

1. テーマは「すべてのいのちを守る」誰もが置き去りにしない世界に向けて。このテーマは、11月に大阪で開かれる正義と平和全国集会のテーマと同じ。
2. 企画は基本的に各ブロック、各小教区で行い、教区としては平和祈願ミサを8月8日午後2時からカテドラルで160人を定員として行う。
3. 各企画の報告を、事前と事後に2回行うこと。

以上の内容は、5月8日の宣教師評議会運営委員会が検討され、決定された。本来なら2月の宣教師評議会の方針を決め、実行委員を立ち上げるべきところ、新型コロナウイルス感染症のため、このようになった。

詳細は、司教からの文書「平和旬間について」のほか、社会福音化推進部からも必要な書類が送られてくる。

「祖父母と高齢者のための世界祈願日(仮称)」のテーマを発表

「テーマ」「わたしはいつもあなたと共にいる」(マタイ28:20)

教皇フランシスコは、葉は、高齢者と若者たち、双方が希求する寄り添いのための世界祈願日」を創設し、イエスの祖父母、聖ヨアキムと聖アンナの日(7月26日)に近い7月の4番目の日曜日をその祈願日とした。今年7月25日に記念される。

教皇はこのテーマを通して、今日のパンデミックによる試練において、お年寄りたちに対する神と教会の寄り添いを伝えることを望まれている。

教皇庁信徒・家庭・いのち省は、第1回となる今年のテーマ「わたしはいつもあなたと共にいる」(マタイ28:20)という主イエスの言

「祖父母と高齢者のための世界祈願日(仮称)」のテーマを発表

「テーマ」「わたしはいつもあなたと共にいる」(マタイ28:20)

教皇フランシスコは、葉は、高齢者と若者たち、双方が希求する寄り添いのための世界祈願日」を創設し、イエスの祖父母、聖ヨアキムと聖アンナの日(7月26日)に近い7月の4番目の日曜日をその祈願日とした。今年7月25日に記念される。

教皇はこのテーマを通して、今日のパンデミックによる試練において、お年寄りたちに対する神と教会の寄り添いを伝えることを望まれている。

教皇庁信徒・家庭・いのち省は、第1回となる今年のテーマ「わたしはいつもあなたと共にいる」(マタイ28:20)という主イエスの言

注 1. ルカ3:23で「イエスはヨセフの息子と思われていた」と書かれているのは、ヨセフが実の父親ではない、ということを示している。

2. ヨセフがイエスの宣教活動後も健在であったことを推測させる記述がある。①ルカ3:23「イエスが宣教をはじめられたときはおよそ三十歳であった。イエスはヨセフの子と思われていた。」②ヨハネ6:42「これはヨセフの息子イエスではないか。我々はその父も母も知ってはいない。ただし、マルコ6:3「この人は、大工ではないか。マリアの息子ではないか」という言いは、ヨセフはすでに亡くなったか、ヨセフは暗黙する。いずれにせよ、当時、結婚する男女は13-19歳と定められていた。ヨセフが老人の姿で描かれていないのは歴史の根拠はない。ただし、おそらく50歳になる前に亡くなったであろう、とどう説く(Cf. EL. FILAS, « JOSEPH, ST. », in: New Catholic Encyclopedia, Second Edition, 7, Washington D.C., 2003, p. 1035).

3. パウロは生活のために天幕づくりをしていた(使徒言行録18:3)。

4. Cf. Joachim Jeremias, Jerusalem au temps de Jesus, Paris: Cerf, 1980, pp. 40-41, 315-317.

教皇フランシスコ

アースデイに二つのメッセージ 「今こそ共に 取り組む時」

〔バチカンニュース4月22日〕



©Servizio Fotografico Vaticano

教皇フランシスコは4月22日、地球環境について考へ行動する日「アースデイ」を記念し、環境問題への関心を呼びかける二つのビデオメッセージを発表した。

一つは、同日始まった米政府主催の「気候変動サミット」へのメッセージ。教皇はこの中で、参加者らに挨拶を述べ、会

議の豊かな実りを祈った。そして、このサミットがグラスゴーで開催される気候変動枠組条約締結国会議(COP26)に向けた準備となるだけでなく、わたしたちに託された自然という贈り物を守るための責任をいっそう明確にする歩みとなることを願った。

もう一つは、「アースデイ」に向けたメッセージで、自然を守るとは神が創造した生物の多様性を大切にすることと教皇は述べ、生物多様性と人間の相互関係により

いつそう関心を持つよう招かれた。自然破壊をくい止めることは容易ではないが、「また間に合う。今こそこの問題に、一人ではなく共に取り組む時」と呼びかけられた。

教皇はまた、地球全体で共有している新型コロナウイルスによるパンデミック問題も「わたしたちの相互依存関係を明らかにすることになった」と述べ、環境保全とパンデミックへの対応という二つの大きな急務に皆が一体となって努力する必要を強調した。

瀬戸教会の四旬節

子ども黙想会の感想文



やすイエスでした。「いやすイエス」というのは、病気になる方々の傷をいやされるイエス様のことです。はじめはピンと来なかったけれど、黙想会が進んでいくうちにとても意味が深く、いい言葉と気づかされていき

ました。私が改めて思ったのは、神様のみ旨のもとで信者として歩んでいてよかったということ。社会の冷たい視線や差別などに耐えられず、深く傷ついた心をいやされま

す。信者か信者でないか関係なく、常に人々のそばで見守っておられるその御業にとっても心動かされました。神さまの御業は本当にすばらしいものだと思いました。

黙想会で改めて神様について知り、一歩近づけたのではないかと思います。また、これから神様の御業を信じて歩んでいきたいと思います。

「いやす」は、かわいからいやされるのだと思っていたので、ママにだっこされると「いやす」ということだと教えてもらってうれしかったです。もともと「いやす」についてママにきいてみたいのです。「いやす」ことをたくさんおぼえたら、妹のめいにも教えてあげたいです。

「いやす」は、かわいからいやされるのだと思っていたので、ママにだっこされると「いやす」ということだと教えてもらってうれしかったです。もともと「いやす」についてママにきいてみたいのです。「いやす」ことをたくさんおぼえたら、妹のめいにも教えてあげたいです。

福島移住女性支援ネットワークに 3・11ミサ献金を寄附

名古屋教区布池教会で 東日本大震災と福島原発事故の追悼・復興祈願ミサが3月11日に行われた。当日のミサ献金は8万6千2百円だった。

この献金の寄付先について宣教師評議会と社会福音化推進部で検討した結果、下記団体に寄付する事が決定した。

3・11東日本大震災による地震、津波、そして放射能汚染は、福島県内

の人びとの生活に多層的かつ長期的な影響を及ぼしている。これは、同じく地域社会の一員である外国人住民、とくに移住女性にも当てはまる。

「福島移住女性支援ネットワーク」(English: Women Affiliated Network of Immigrant powerment of Immigrant)

住所 福島市野田町2-3-2 神野ビル3F東 メール eiwan311@gmail.com ホームページ http://gaikikyojp/shinsai/eiwan

福者「205殉教者」「ペトロ岐部と187殉教者」「ユスト高山右近殉教者」列聖祈念募金のお願

日本カトリック司教協議会 会長 ヨセフ高見三朗 長崎大司教 列聖推進委員会 委員長 パウロ大塚喜直 京都司教

日本のカトリック教会の皆様に 主の平安 より深く、キリストのこころ、キリストの願いを聞き取りたい。主に従う者の心構えをつくりたい。

主イエスに従う私たちの切なる望みです。それを叶えるには、祈りが欠かせません。殉教した私たちの先人は全生涯をとおして、その道を示しています。日本カトリック司教協議会は、日本の教会が、うまずたゆまず祈る姿、主の背丈に成長していくことを念じ、これまで列福された「205殉教者」「ペトロ岐部と187殉教者」ならびに「ユスト高山右近殉教者」の列聖

運動を積極的に推進してまいります。列聖運動は、偉人に名譽を与えようとする顕彰運動とはまったく異なります。神が殉教者たちの生涯をとおして日本の教会に与えてくださった、かけがえのないめぐみを、この手でしっかりと受け止めようとする動きにほかなりません。どうか信者の皆様が司教団の願いにこたえて、活動を広め高めるためにご協力くださるよう、謹んでお願い申し上げます。

皆様からいただく献金はつぎのように使われます。 1、日本の福者の霊性の理解を深めるための企画 2、福者を紹介するメ

ディア類の制作 3、当司教協議会が主催・後援する列聖祈念の諸行事 4、列聖に向けた列聖推進委員会の準備作業 5、列聖に向けた運動の盛り上げ 送金方法 ①郵便局の払い込み用紙 郵便振替 00120 11-451323 口座名(宗)カトリック中央協議会列聖口 ②銀行ATM、ネットバンク等からのお振込み ゆうちょ銀行 〇一九支店(当座) 990010191 0451323

②の方は振込み後、委員会事務局宛に住所、名前、電話番号を電話またはFAXでご連絡ください。 日本カトリック司教協議会列聖推進委員会 〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 ☎03-5632-4445 FAX03-5632-4465

「AGAPE」が新しく発行 名古屋教区難民移住移動者委員会が毎月発行している外国人向けの月刊紙「AGAPE」が5月号から装いも新たに発行された。トップ記事は松浦司教の復活祭メッセージが英語で掲載されている。以前と比べて活字も見やすくなっている。

カトリック瀬戸教会では毎年、四旬節に子どもの黙想会を開催している。今年も3月28日に幼き聖マリア修道会のシスターたちの指導で行われた。黙想会に参加した子供たちの感想文を紹介いたします。

傷ついた心いやす神 内村さおり(中学一年) 黙想会のテーマは「いやすイエス」でした。「いやすイエス」というのは、病気になる方々の傷をいやされるイエス様のことです。はじめはピンと来なかったけれど、黙想会が進んでいくうちにとても意味が深く、いい言葉と気づかされていき

ました。私が改めて思ったのは、神様のみ旨のもとで信者として歩んでいてよかったということ。社会の冷たい視線や差別などに耐えられず、深く傷ついた心をいやされま

す。信者か信者でないか関係なく、常に人々のそばで見守っておられるその御業にとっても心動かされました。神さまの御業は本当にすばらしいものだと思いました。

黙想会で改めて神様について知り、一歩近づけたのではないかと思います。また、これから神様の御業を信じて歩んでいきたいと思います。

「いやす」は、かわいからいやされるのだと思っていたので、ママにだっこされると「いやす」ということだと教えてもらってうれしかったです。もともと「いやす」についてママにきいてみたいのです。「いやす」ことをたくさんおぼえたら、妹のめいにも教えてあげたいです。

「いやす」は、かわいからいやされるのだと思っていたので、ママにだっこされると「いやす」ということだと教えてもらってうれしかったです。もともと「いやす」についてママにきいてみたいのです。「いやす」ことをたくさんおぼえたら、妹のめいにも教えてあげたいです。

サダナ ~神への道~ 【入門コース】 日時 入門C 6月20日(日) 9:30~17:00 指導 植栗 彌神父(イエズス会) 場所 聖霊会八事修道院 ミッションセンター 名古屋市昭和区八事本町1番地 問合せ mail ngosdn@gmail.com ☎050-7108-7410

名古屋オルガン春&秋 日時 7月4日(日) 開演 15:30~16:30 会場 カトリック五反城教会 (名古屋市中村区二瀬町27) プログラム 神のみに栄光、J.S.バッハの作品他 演奏 Org 吉田文 入場は無料、終演後任意のご寄付をお願いします。主催 名古屋オルガンの秋実行委員会 http://organaki.exblog.jp 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151

世界のカトリック信者数 増加続き 13億4千万人に! 世界のカトリック信者数は13億4千万人を超えて、世界人口の約17.7%を維持している、と3月26日に発行されたバチカン紙の記事は報じた。18年末時点と比べてカトリック信者数の増加は1600万人で、増加率は1.12%。世界総人口の増加率1.08%を上回っている。 「教会統計年報」によると、世界の司教数は5364人で、18年末より13人減っている。全世界の司教数は微増、教区司祭と修道会・宣教会司祭を合わせて、18年末の41万4065人から19年末には41万4336人となった。 (カトリック新聞4月11日号より)

世界のカトリック信者数 増加続き 13億4千万人に! 世界のカトリック信者数は13億4千万人を超えて、世界人口の約17.7%を維持している、と3月26日に発行されたバチカン紙の記事は報じた。18年末時点と比べてカトリック信者数の増加は1600万人で、増加率は1.12%。世界総人口の増加率1.08%を上回っている。 「教会統計年報」によると、世界の司教数は5364人で、18年末より13人減っている。全世界の司教数は微増、教区司祭と修道会・宣教会司祭を合わせて、18年末の41万4065人から19年末には41万4336人となった。 (カトリック新聞4月11日号より)

